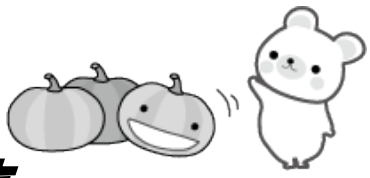
63 号

なでしこ通信



平成 29 年度　秋号

先日墓参りに行くと、真っ赤な花が目に飛び込んできた。この彼岸花、日照時間の影響で、お彼岸の頃に咲くという。昔読んだ本では、春と秋の彼岸に咲くと書かれていたが、最近は、秋が開花時期と言われている。根に毒をもつため、昔から普段は有害動物の駆除に、そして飢饉の時の非常食にと、墓や土手、畦に植えられたそうな。毒々しい朱色のため、好む人は少ないが、無くてはならない植物だったようだ。生物って、無駄なものはないと改めて思った。

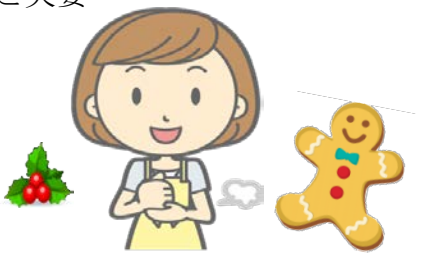
平成 29 年度 新しい里親さん紹介

養育里親登録	平成２９年７月１９日	葵区ご夫妻	３組
	平成２９年７月１９日	駿河区ご夫妻	２組
	平成２９年９月２０日	葵区ご夫妻	１組

表　彰

第 62 回全国里親大会京都大会

全国里親会会長表彰者　　清水区　里親　ご夫妻



ボランティア紹介

佐野　容子　さん

元、高校の家庭科の先生です。美味しくて簡単にできるお料理やお菓子作りを多くの生徒さんに教えてこられた佐野さんがボランティア先生として協力してくださいます。自立のためにも、災害時にも欠かすことのできない「食」。みんなで楽しく学びましょう。初回 12 月 2 日（土）の親子クッキング教室は、クリスマスのお菓子作りです。

親子の関係改善に役立つ新しい里親支援プログラム

【フォスタリングチェンジ・プログラム（以下「ＦＣＰ」と記載）の修了】

幼児から小学生を持つ里親対象に、4月の事前家庭訪問に始まって5月から7月まで、週１回３時間、12回に亘る講座が終了しました。

【ＦＣＰ導入に至る経緯】

静岡市に児童相談所が設置された平成17年4月から、里親委託率はこれまで一直線に伸びてきました。しかし、このところ子どもとの関係が難しく不調に陥る家庭が見え始め、その理由のひとつに『乳児期から同一家庭で養育されていても、思春期に差し掛かると“社会的養護が必要な子どもに多くみられる問題”が起こる』ことが明らかになってきたのです。

子どもの養育は大変なことです。そのために静岡市の委託により、里親養育スキルアップ研修が年１０回（講座）計画されています。こんなに多くの研修が組まれている地域は類を見ません。

それでも「理論→エクササイズ→実践」の一連の学習サイクルを12回に亘り繰り返し学ぶプログラム＝FCP の英国式のスタイルは、今までにない魅力的なプログラム。日本では九州地区で昨年初めて実施され、子どもと里親の関係性に効果的な変化が見られたと報告されています。「子育てを少しでも楽しく楽に」に近づく一歩になるとワクワクしました。

ＦＣＰでは里親を「生後初期の環境で、不適切な養育を経験した子どもに肯定的な変化をおこすことができる存在」と表現しています。

そのための手法（方略）を少しずつ学び、話し合い、練習し、家庭で実践してその後振り返る。そして、チームで問題を考える。修了後もそろそろ忘れそう？な時期（3か月後毎）にはフォローアップ研修を行っていく予定でいます。

【実践報告】

FCP の実践報告を平成29年12月5日（火）に開催するスキルアップ研修会で行います。ご関心のある方は、是非、ご参加いただくようお願いします。

【ご協力に感謝】

素敵な会場をご提供くださったＴ里親さんに心より感謝致します。

フォスタリングチェンジ・プログラム　ファシリテーター　佐野多恵子

子どもの家庭養育推進官民協議会が 平成 29 年度研修会を静岡市で開催！

平成 29 年 9 月 22 日（金)、「すべての子どもたちが家庭で育つ社会の実現に向けて」をメインテーマに、子どもの家庭養育推進官民協議会と静岡市主催（当センター協力）による 3 部からなる「平成 29 年度研修会」が、当協議会加盟の地方自治体及び民間団体の職員のほか、静岡県内の家庭養育関係機関、団体関係者約 100 名の参加を得て、開催されました。

【研修内容】

第 1 部では、主催者を代表して、三重県子ども・家庭局子ども虐待対策・里親制度推進監の川邉正樹氏による挨拶の後、児童福祉関係者の間で大きな脚光を浴びている「新たな社会的養育ビジョン」の作成に関わった有識者からの解説と幾つかの市で大きな成果を上げている里親リクルート手法の紹介がありました。

第 2 部では、静岡市を代表して、静岡市子ども未来局　局次長　深澤俊昭氏による挨拶の後、里親委託率全国 1 位となった静岡市の里親支援における連携体制の講演と関係者からの具体的な実践報告がありました。

第 3 部では、質の高い里親支援プログラムとして大きな成果が期待されている「フォスタリングチェンジ・プログラム」の講演と実践報告がありました。

【参加者の声】

参加者からは、現実離れしていると批判を受けている「新たな社会的養育ビジョン」の取組目標が何故掲げられたのかを、データ等を含めその根拠を解説してもらえ分かり易かったとか、第 2 部や第 3 部で実践者の具体的な話、特に「フォスタリングチェンジ・プログラム」に参加した里親さんの生の声が聞けてよかったなど、大変好評をいただき、当研修会を成功裏に終えることができました。

【交流会】

研修会終了後に開催された交流会にも 40 名近い関係者に集まってもらえ、研修会の達成感の余韻も手伝って、子どものため家庭養育の更なる推進について、時の経つのを忘れるほどホットな情報交換の場となったことに、主催側の一員として、当研修会を開催して本当によかったと感謝しています。

子どもの家庭養育推進官民協議会とは、

子どもの最善の利益の実現に向け、行政と民間団体が連携して、家庭養育の包括的な推進のため、昨年 4 月に結成された全国組織で、静岡市と当センターも加盟しています。

第 1 部　加盟団体情報交換会　〈11:00～12:00〉

・「新しい社会的養育ビジョンと里親リクルート」について
　藤林　武史（福岡市役所子ども未来局　理事）
・フォスタリング機関と里親リクルート
　中村みどり（NPO 法人キーアセット　　ＳＶソーシャルワーカー
　ＣＶ（Ｃｈｉｌｄｒｅｎ‘ｓ　Ｖｉｅｗｓ＆Ｖｏｉｃｅｓ）副代表）

第 2 部　静岡市における里親等委託推進に関する講演会　〈13:00～14:20〉

・講演会「里親支援のための連携の在り方について」
　講師　相原　眞人（静岡福祉大学　教授）

・パネルディスカッション
　コーディネーター
　　相原　眞人（静岡福祉大学　教授）
　パネラー
　　浅沼 都（静岡市児童相談所　支援第２係主幹兼係長）
　　眞保 和彦（静岡市里親会　会長）
　　根生 直子（静岡市里親家庭支援センター　主任兼里親推進員）

第 3 部　フォスタリングチェンジ・プログラム講演会　〈14:30～16:15〉

・講演会「フォスタリングチェンジ・プログラムとは」
　講師　上鹿渡和宏（長野大学　教授）

・パネルディスカッション
　コーディネーター
　　松﨑　佳子（広島国際大学　教授、
　　「SOS 子どもの村」　センター長）
　パネラー
　　佐野多恵子（静岡市里親家庭支援センター　アドバイザー）
　　静岡市　里親（２名）
　　野田　珠輝（三重県北勢児童相談所）
　アドバイザー
　　上鹿渡和宏（長野大学　教授）

※　全て敬称略

スキルアップ研修

第9回「里親体験発表会」

Ｈ２９．７．９（日）９：３０～１１：３０
場所：少年の家多目的室　出席者：33 名

５名の里親さんの体験発表会を行い、多くの方に参加していただきました。

発表者の皆さんにはそれぞれ、ご自身が行っている、

・ショートルフラン
・一時保護
・中途養育
・特別な支援
・家庭再統合

についてお話していただきました。

発表者の皆さんは、センターより体験談の発表をお願いしますと、心よく引き受けていただき、今のお気持ちを率直に語ってくれました。

里子を支える支援の形はそれぞれですが、気持ちは同じという事がよく伝わってきて、思いが沢山詰まった貴重な体験発表会になりました。

聞いた方からは「ベテランの里親でも試行錯誤しながら養育をしているんだ」「今は養育中で余裕がないが、いずれは、別の支援の形での支援も考えたい」など、他の里親さんの思いや里親さんへの支援の形を具体的に知っていただく機会になったのではないでしょうか。

発表者の方からも、「この機会に自分の養育を振り返り整理をする良い機会となった」、「忘れていた事を思い出すことが出来た」、「発表する機会をもらえて良かった」という声もあり、発表する側、聞く側共にしばし立ち止まって考える良い機会となったようです。

第10回「里親家庭でお世話になって感じた事」

Ｈ２９．８．１９（土）９：３０～１１：３０
場所：少年の家多目的室　　出席者　３９名

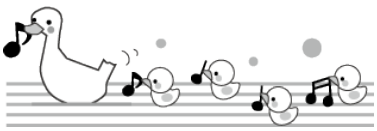
これまで里親さんによる体験談を聞く研修会は当センターでも何回も開催してきましたが、今回ははじめて元里子さんによる体験談を聞く研修会を開催しました。

発表者は静岡県東部地区の里親さんに育てられ

た３０代女性で、現在静岡市内に勤務しています。
体験談は、司会者（支援センター根生さん）の質問に対して答えるという対話形式で進められました。
対話形式で進めることで、委託時の気持ち・委託中の気持ち・今の気持ちなど、その時その時の思いを司会者が上手に引き出し、聞いた人は、里親さんが良かれと思ってやったりすることを里子さんがこう感じたり考えたりするのかを知る貴重な機会ではなかったでしょうか。
勇気をもって発表してくれたご本人はもとより、その方を今まで支え、ここまで見守ってくれた里親さんとの関係、互いに尊敬しあう姿に良いモデルとして、参考になる話となりました。
夏休み中の土曜日という事で多くの里親さんに参加してもらえたと思います。これからもアンケートなど皆さんのご意見を参考にしながら、皆さんが参加しやすい研修を企画していきたいと思います。　宜しくお願いします。

未受託里親トレーニングがスタートしました　♪

今年度の新しい試みとして、子どもが委託されていない里親に、養育の準備として養育体験やグループ討議を含む研修を実施し、社会的養護への理解を深め、養育技術を習得することで養育の質を確保し、委託可能な里親を育成するという目的で、未受託里親フォローアップ研修を開催することになりました。
この研修の内容を説明するため、７月９日（日）にスタートサロンを開催したのをはじめ、その後は保育園にて保育体験、子どもとのあそびの会、保健センター等関係機関見学会、講師による研修会を実施します。

✿スタートサロン　７月９日（日）１３：００～　♪
未委託里親６組 12 名が参加し、これから始める未委託里親フォローアップ研修の内容を眞子理事長が説明しました。
・研修内容として
春日保育園保育参加
横内幼稚園見学
ファミリーサポートセンター見学
子どものいる暮らしシミュレーション（スキルアップ研修）
を実施します。

✿開始から現在の参加状況　（９月２０日現在　参加者数）
・春日保育園保育参加　　３組６名参加
・横内幼稚園見学　　８月１０日（木）　１名参加

・ファミリーサポートセンター見学　９月２日（土）　３組６名参加

春日保育園のご協力で、土曜日に１組ずつ保育に参加し、園児さんとふれあう機会を設けていただき、９月 20 日現在で３組６名の未委託里親が参加しました。これから３組７名が実施予定です。

横内幼稚園見学やファミリーサポートセンター見学では、実際入園利用するときの方法や利用できるサービスについて園長先生や所長に説明していただき、熱心にメモを取っている方もいました。

９月 16 日（土）には、「子どもの暮らしシミュレーション（乳幼児編）」と題して、静岡乳児院の里親支援専門相談員の内藤美千代氏に、実際に新生児のサイズ体重の人形を使用した沐浴指導や子どもを迎え入れる時の家の危険個所や注意点を聞かせていただきました。（下写真）

参加者からは、「委託前の心がまえが出来て良かった」「離乳食編・食事栄養編」「あそび編」を是非実施してほしいという感想があり、次年度からの研修に活かしていきたいと思います。

それぞれ見学者・受講者の感想をいただいているので抜粋してご紹介します。

※幼稚園見学者の感想

・説明してくれた園長先生の「色々な方と子育て談義をし、共感できるところは受け入れる、子育てに正解は無い」という言葉が印象に残りました。参加させて頂いて良かったです。（0 里親）

※ファミリーサポートセンター見学者の感想

・説明を受けまして、子育てをする際に支えていただけるところであることが分かりました。里子を委託された場合にも利用していきたいと考えています。（0 里親）

※子どもの暮らしシミュレーション受講者の感想

・とても勉強になりました。人形を使った沐浴の練習やおむつ替えなど、今後受託の際の参考にしたいと思います。（K 里親）

主な活動報告

夏のキャンプ

日　時　平成２９年８月５日・６日
場　所　焼津青少年自然の家
参加者　４７人

暑い中に元気な子ども達の声が響く、毎年恒例のキャンプ。
今年は焼津でした。海岸での石拾いでは、暑さを忘れて皆夢中になり、石への絵付けも、それぞれ個性的！素敵なお土産になったでしょうか。思わず大人が本気になる運動会や、浜辺でのキャンプファイヤーでも今年は、新しい里親さん達が大活躍してくれました。子ども達にとっては、子どもだけで自由に遊べる、お部屋での時間が一番楽しかったのかな？
また来年のキャンプまで元気でね！楽しみにしているよ！　葵区　M里親

子ども達の感想

暑かったけど、みんなと沢山遊べて楽しかった。
夜の女子トーク最高(^o^)
はんぺん作りはじめて作ったけど上手にできた。美味しかった。
花火が楽しかった。ご飯がおいしかった。

大人の積み木　　日時　平成 29 年９月 20 日　参加者 22 人

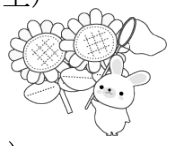
部屋一杯に積み木を並べてドミノ倒しをやったり、大きなタワーを建てて遊んだりする中で、自然と交流が生まれ、本当に楽しい時間となりました。
また、合同な三角柱を８個並べて作ってある「つみきのやっちゃん」を使っての桃太郎のお話では、やっちゃんがいろいろな物に変形することに驚かされ、工夫一杯の楽しい語りに大笑いし、話に思わず吸い込まれました。積み木を使って、工夫する遊びがたくさんできることも知りました。素晴らしい遊びを紹介して頂いた講師の「つみきのそのさん」に感謝しています。駿河区里親　水元

サロンに参加して

- いつもは子どもを見て、ドキドキハラハラ出来るかなって思っていますが、今日は自分のことでドキドキ。久しぶりの感覚でした。つみきを高く縦に積む遊びは単純な遊びながらも難しく、いつ倒れるかわからないスリルと一番になりたいという競争心で夢中で積みました。積み木でここまで楽しめるとは思いませんでした。　清水区　H里親
- 積み木って、とても単純な遊びなのに、無限の組み合わせが可能で普段難しく考えたりしていた凝り固まった頭が柔らかくなったかな。知らない同士がいつの間にか一緒に笑顔で話したり協同プロジェクトで積みあげたり、とても楽しいひとときでした。　葵区　T里親
- 無心、夢中になって遊ぶことができました。そのさんのトークや積み木の感触にとても癒されました　　葵区　K里親

活動報告（８月～９月）

8 月 5 日(土)～6 日(日)	夏のキャンプ 参加者　　47 人	焼津青少年自然の家にて
8 月 15 日（火）	養育里親登録前研修 養育里親登録更新研修 参加者　　12 人	静岡市児童相談所にて
8 月 19 日（土）	スキルアップ研修 「里親家庭でお世話になって感じたこと」 講演者　打木由美子氏 参加者　33 人	少年の家にて
9 月 5 日（火）	里親制度説明会	葵区役所にて
9 月 7 日（木）	里親会役員会	静岡市児童相談所にて
9 月 8 日（金）	ちびっこサロン 参加者　　８人	静岡市児童相談所にて
9 月 10 日（日）	ふれあい広場	静岡市青葉公園にて
9 月 13 日（水）	相談員研修 講師　臨床心理士　根本英行氏 相談員会議	少年の家にて 静岡市児童相談所にて
9 月 16 日（土）	スキルアップ研修 「子どものいる暮らしシミュレーション」 参加者　　5 人	少年の家にて
9 月 20 日（水）	里親サロン 「大人の積み木」 参加者　　22 人	静岡市児童相談所にて
9 月 22 日（金）	子どもの養育推進官民協議会研修会 参加者　　100 人	静岡市職員会館にて
9 月 30 日（土）	スキルアップ研修 「子どものいる暮らしシミュレーション」 参加者　　6 人	少年の家にて



今後の予定（10 月～12 月）

10 月 15 日（日）	秋の自然体験　「遊木の森」
10 月 23 日（月）	里親サロン　葵区
11 月 11 日（土）	スキルアップ研修「保護者の為の特別支援教育勉強会」
11 月 11 日（土）	児童虐待防止静岡の集い
11 月 12 日（日）	「メイクアップ教室」
11 月 18 日（土）	ちびっこサロン in 芋ほり大会
11 月 22 日（水）	スキルアップ研修　「発達・障害の理解」
11 月 30 日（木）	里親サロン 清水区
12 月 2 日（土）	里親子クッキング
12 月 5 日（火）	スキルアップ研修 「フォスタリングチェンジ・プログラム　中間発表会」
12 月 9 日（土）	合同サロン　クリスマス会

関ブロ静岡市大会について

里親会会長　眞保和彦

常日頃、子どもたちのためにご尽力されている皆様に感謝するとともに、お知らせをいたします。

来年７月８日に静岡市、全国里親会、静岡市里親会の主催により、関ブロ大会がグランシップで開催されます。関東甲信越静の里親及び関係者が集まります。参加される方それぞれが養育の悩みや喜びを、地区を越えた里親仲間と分かち合い、良い繋がりが生まれるよう準備を進めています。

お出で下さる方たちに「おもてなし」の心でお迎えするために、里親会会員みんなの力で素晴らしい大会にしましょう。皆様のご協力とご支援を宜しくお願いいたします。

センターからのお知らせ

□ なでしこ通信秋号から白黒印刷のご理解を！

春号の中で、印刷コスト削減のため、今後白黒印刷に変更する旨のお願いをさせていただきましたが、今回の秋号から実施しますので、ご理解の程宜しくお願いします。

編集後記

この秋、大きなイベントを立て続けに開催するというこれまでにない、ハードスケジュール。一つは、9 月 22 日の官民協議会研修会。もう一つは、10 月 1 日の里親月間記念講演会。両イベントとも、会場が一杯となる盛況ぶりに加えて、中身が濃いものになり、大好評でした。多くの仕事をこなす羽目になり、悲鳴を上げていましたが、多くの方々にご協力いただき、どうにかやり遂げることができました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

NPO法人　**静岡市里親家庭支援センター**
〒420－0947　静岡市堤町 914 番地の 417（静岡市児童相談所内）
TEL. 275－2252・FAX. 255－2052
担当者　　望月　根生　髙山
E-mail: satooya@skyblue.ocn.ne.jp